

県政日誌

(6/16~7/14)

- 6/16 表敬 平成16年度青年招へい事業
カンボジア行政グループ
- 6/17 沖縄産学官共同研究推進事業推進会議
- 6/18 平成16年度那覇空港拡張整備促進連盟
- 6/21 離任あいさつ 第18航空団司令 レミング
トン准将
- 6/22 恩賜賞受賞報告 東北大学名誉教授 安元健氏
" 表敬 IDB官房次長 アルマンド・チェスコ氏
" 仲間川地区保全利用協定認定証交付式
- 6/23 沖縄県全戦没者追悼式
「島守の塔」並びに「刻名碑」除幕式
- 6/24 めんそーれ沖縄県民運動推進協議会総会
- 6/25 県・市町村 女性管理者合同研修会
男女共同参画週間周知事業
- 6/28 第10回国際サンゴ礁シンポジウム開会式
" 平成16年度第2回沖縄次世代委員会
- 6/29 平成16年6月定例議会開会
" 表敬 沖縄ボリビア協会会長 玉木正邦氏
" IDB寄付金贈呈式 JTA代表取締役社長
市ノ瀬武士氏
- " 表敬 宮里美香さん
(日本女子アマチュア最年少優勝報告)
- 6/30 沖縄県物産公社定時株主総会
" 表敬 小渕沖縄教育研究プログラム平成16
年度派遣予定者
" 「青少年の深夜はいかい防止県民一斉行動」
出発式
- 7/1 ゴーヤー新品種命名式
" 「2004年県産品奨励月間」街頭パレード・
街頭キャンペーン
- 7/2 表敬 スーダン紛争犠牲者救援事業派遣職員
- 7/5 JICAボランティア出発報告
" 離任あいさつ 中琉文化経済協会代表
黄慶氏
- " 表敬 日本サッカー協会U23(オリンピック)
監督 山本昌邦氏ほか
- 7/6 表敬 シドニー・ブレナー博士
- 7/8 表敬 駐日ケニア共和国特命全権大使
デニス・N・アウオリ氏
- 7/14 知事記者発表 県立博物館新館・美術館建
設事業実施計画概要について
" 表敬 第一交通(株)代表取締役社長
田中喜一郎氏ほか

6月
22日 安元氏 恩賜賞・
日本学士院賞受賞を報告



日本最高位の賞とされる恩賜賞・日本学士院賞を受賞した県出身の安元健氏(東北大学名誉教授)が、6月22日、稲嶺知事に受賞を報告した。これまで、ほとんど解明されていなかった海洋生物毒の化学構造を明らかにし、それら毒物が、食物連鎖を通じて海洋中で毒化する仕組みの解明への貢献が認められた。

高校時代、漁師から聞いた「食べると酔う魚」という話に興味を持ち、大学でその正体を調べたのが、海洋生物毒研究の道へ進むきっかけになっていると言う。

7月
6日 来県 ブレナー博士



自然科学系研究拠点として開学が予定されている沖縄科学技術大学院大学。その学長に内定しているシドニー・ブレナー博士(ノーベル医学生理学賞受賞者)が、7月6日午前、稲嶺知事と会談した。

ブレナー氏は、具志川市洲崎の沖縄科学技術研究・交流センターで始まっている先行的研究事業を評価し、今後規模を拡大したいとの意向を示した。稲嶺知事も、同氏が学長になることで、一流の研究者が集まりつつあると歓迎した。

ブレナー氏は7日まで滞在し、恩納村の大学院大学建設予定地などを視察した。

同氏は、7月13日に東京で開かれた大学の意志決定機関による会議で、正式に学長に指名された。

6月
23日 慰霊の日
平和を希求する沖縄の心 世界へ



戦後59年を迎えた沖縄。6月23日の慰霊の日、糸満市摩文仁の平和祈念公園で、沖縄全戦没者追悼式を執り行った。

県内外からの参列者は約7,140人。正午の時報とともに、戦争犠牲者のみ靈に黙とうを捧げた。式には小泉首相のほか、茂木敏光沖縄北方担当大臣、坂口力厚生労働大臣ら招待者35人が参列した。

稲嶺知事は、「平和を希求する『沖縄の心』を世界に発信し、世界の平和創造に貢献できるよう取り組んで参ります」と平和宣言した。首里高校3年生の金城実倫くんは、平和の詩「戦争をしないと決めたこの国で」という不戦・平和を尊ぶメッセージを伝えた。

また、遺族団体の要望に応え、刻銘対象を広げた「平和の礎」に、ハンセン病療養所で亡くなった111人を含む672人の名を新たに刻銘した。

7月
1日 ゴーヤーの新品種名は「島風」に決定!

新聞・インターネット等で広く一般公募を行ったゴーヤー(県農業試験場が露地向けに2003年開発)の新品種名が決定した。その名は「島風」。海外を含む約9,600件の応募の中、千葉県の鶴見聰さんの応募作が最優秀賞に輝いた。

7月1日、県庁舎1階の県民ホールで命名式が行われ、最優秀賞を受賞した鶴見さんには、ゴーヤーにちなんだ賞金5万8000円とゴーヤー58本がプレゼントされた。

そのほか、那覇市の富名腰明里さん、兵庫県の岩田誠司さん、秋田県の木村美穂さんが佳作に選ばれた。

